

Press Release

GLM 5との連携で 究極のモニター・コントロールを実現 9320A SAM™ リファレンス・コントローラーを発売開始

株式会社ジェネレックジャパン（代表取締役：村井幹司、本社：東京都港区）は、フィンランドのスピーカー・ブランド、Genelec（ジェネレック）のSAM™ リファレンス・コントローラー「9320A」を、2024年8月23日（金）より発売します。



9320Aは、Genelecがこれからのオーディオ・モニタリングの姿として新たに提唱するエコシステム「UNIO」の核となるリファレンス・モニター・コントローラーです。レベル・コントロール、異なるスピーカー・レイアウトへの瞬時の切り替えなど、GLM 5の優れたモニター・コントロール機能をフィジカルに制御することを可能とします。また、シリアル単位で校正された付属の測定用マイクロホンを接続し、スピーディかつ高精度なキャリブレーションを行うことで、設置環境に対してスピーカーを最適化させたリファレンス環境を提供します。

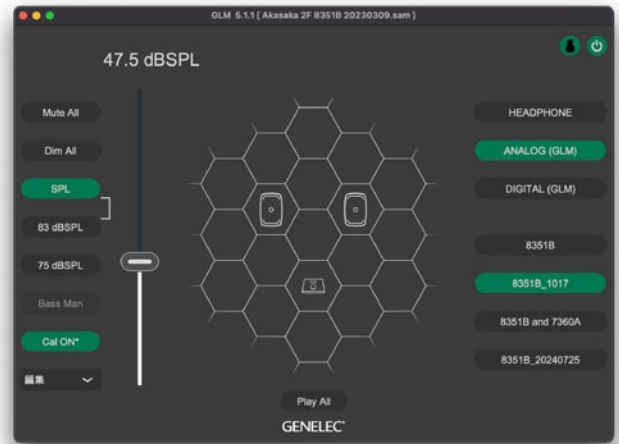
9320Aによりオーディオ・モニタリングは次のステージへ



加えて、次世代のモニター・コントローラーとして開発された9320Aは、スピーカーとヘッドホンのこれからの再生環境を考え、ヘッドホン端子を搭載。16～600Ωまで対応する強力なドライブ能力を実現しています。さらに今後リリースを予定しているAural IDテクノロジーと連携することにより、ステレオからイマーシブまで、スピーカーとヘッドホンの垣根を超えたシームレスなリファレンス環境の実現を目指します。

■ 9320A SAM™ リファレンス・コントローラーの特徴

強力なキャリブレーションを実現する GLM5 ソフトウェアと密接に連携
ステレオからイマーシブまでを直感的に操作できるモニター・コントローラー



9320A SAM™ リファレンス・コントローラー

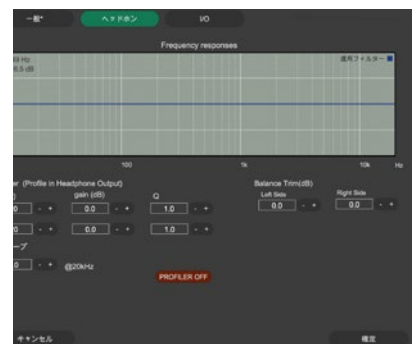
GLM 5

9320A は、強力なキャリブレーションやレイアウト切り替えなどステレオからイマーシブまで対応する GLM 5 の主要機能と密接に連携します。Genelec のスピーカーと同じく、フィンランドを代表する工業デザイナー、ハッリ・コスキネンと共同でデザインされた 9320A は、GLM 5 のメイン画面を踏襲したユーザー・インターフェースによって、ソフトウェアがバックグラウンドで立ち上がっている時でも、グループ切り替えや音量調整、Mute/Dim をより直感的に行うことができるモニター・コントローラーとして機能します。また、適度なトルクが確保されたボリューム・ノブにより、確実なレベル・コントロールを可能としていることも特徴です。

また、9320A には GLM の測定用マイクロホンの入力端子を装備し、フィンランド・イーサルミの本社工場で校正された測定用のリファレンス・マイクロホンが付属。製造シリアル単位で GLM 5 と連携し、スピーディかつ高精度なキャリブレーションと音響補正をステレオからイマーシブまで一環したワークフローで可能にします。なお、これまでお使いいただいている GLM の測定データも引き続き使用可能です。

16 ~ 600 Ωまで、あらゆるヘッドホンの駆動に対応する強力なドライブカ

モニタリングに使用するヘッドホンは実に多種多様です。Φ 6.3mm ステレオ・ジャックによる 9320A のヘッドホン出力は 16 ~ 600 Ωまで広くカバーし、現在考えられるモニタリング・ヘッドホンを強力に駆動することができます。また、GLM 5 ソフトウェアからアクセスできる 9320A の設定画面では、お使いのヘッドホンに合わせて使用できる 2 バンドの EQ とバランス・トリム、スローブを調整可能。お使いのモニター・スピーカーに合わせてヘッドホンのサウンドを微調整することもできます。



また、後述の Aural ID テクノロジーが加わることで、ステレオからイマーシブまで、完全にパーソナライズされたオーディオ・モニタリングを可能とします。

スピーカーで聴いているような仮想空間を Aural ID™ テクノロジーとの連携によりヘッドホンで実現



強力なヘッドホン駆動力を持つ9320Aは、GenelecのAural IDテクノロジーと併用することで、ヘッドホン環境であってもスピーカーで聴いているような仮想空間の再現を可能とします。つまり、9320AとGLM 5、そしてAural IDが揃うことで、スピーカーであってもヘッドホンであっても、完全にパーソナライズされた環境をボタンひとつでシームレスに切り替えることを可能とし、あらゆるモニタリング・スタイルが本当の意味で統合したオーディオ・モニタリング環境をご提供します。9320Aは、その核を担う「ハブ」として機能するリファレンス・コントローラーです。

※個人最適化されたAural ID™ プロファイルは、別売となります。

※ **Aural ID™ テクノロジーの詳細は近日お知らせさせていただきます。**

大切な耳を保護するためのセーフ・リスニング機能を搭載

9320Aは、モニタリング時における騒音量を連続的に監視するセーフ・リスニング機能を備えています。この機能により、耳への安全性を確保するほか、聴き疲れを最小限に抑え、長時間にわたる作業でも正しい判断を行うことを支援します。

■ 商品の詳細



9320A

SAM™ リファレンス・コントローラー

オープンプライス

※ 2024年9月末までイントロ・プライスでの特別オファーを実施



パッケージ内容

- 9320A SAM™ リファレンス・コントローラー
- USB Type C - Type C ケーブル (長さ 2m)
- USB Type C - USB Type A 変換アダプター
- Genelec の本社工場にて校正された測定用リファレンス・マイクロホンおよびマイク・ホルダー (ケーブル長: 約 5m)

※ 9320A は、GLM ネットワーク・アダプター機能と測定用リファレンス・マイクロホンが同梱されるため、別途 GLM Kit (8300-601) のお買い求めの必要はございません。

動作環境

Windows 10 ~ 11 (64bit)、Mac OS 10.13 以降

■ 9320A SAM™ リファレンス・コントローラー 製品ページ URL

www.genelec.jp/glm/glm-devices/9320a/

■ システム仕様

総合	
オーディオ入出力端子	ステレオ・アナログ・バランス・ライン出力 (6.3mm TRS コネクター) ステレオ・アナログ・バランス・ライン入力 (6.3mm TRS コネクター) XLR デジタル・オーディオ出力 (AES/EBU フォーマット対応: AES3) XLR デジタル・オーディオ入力 (AES/EBU フォーマット: AES3 および SPDIF フォーマット対応: 75-110 Ωインピーダンス・コンバーター使用時) ヘッドホン出力 (6.3mm ステレオ・ジャック)
その他の入出力端子	GLM 専用測定用マイクロホン入力 GLM マネージメント・ネットワーク×2 (うち1系統は長距離のネットワーク接続に必要なターミネーター端子) USB Type C 端子×2 (うち1系統は予備電源入力)
サイズ、質量	H60×W190×D139mm (H2.4×W7.5×D5.5 インチ)、0.9kg
標準的な出力性能	
残留ノイズ	3 μV (A 補正、20Hz ~ 20kHz、アナログ・ライン出力およびヘッドホン出力時)
歪み/ノイズ	< 0.0004%、< -108dB (250-600 Ω、-6 to 0dBFS 1kHz、20Hz-20kHz、アナログ・ライン出力およびヘッドホン出力時)
ヘッドホン出力対応インピーダンス	16 ~ 600 Ω
標準的な入力性能	
対応サンプルレート	44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192kHz (USB 入力時)、32 ~ 192kHz (AES/ EBU 入力時)
ワード長	24bit (USB 入力時)、16 ~ 24bit (AES/ EBU 入力時)
ダイナミック・レンジ	123 / 121dB (アナログ・ライン)、138dB (24bit、USB 入力および AES/EBU) ※いずれも (A 補正、20-20kHz、Lo Gain / Hi Gain)
高調波歪み/ノイズ	0.0005% / -106dB (Hi Gain、-6 to 0dBFS 1kHz、20Hz - 20 kHz、アナログ・ライン)
歪み/ノイズ	< 0.0004%、< -108dB (Low Gain、-6 to 0dBFS 1kHz、20Hz - 20 kHz、アナログ・ライン)

※ オーディオ入出力端子について

これらの端子は、モニター・コントローラーとしての機能を使用するための入出力端子です。DAWなどで録音の入力を行うための端子ではございません。

■ Genelec について

Genelec のミッションはサウンドをできるだけ忠実に再現することで、お客様の夢を叶える手助けをすることです。1978 年以来、高品質のスタジオ・モニターおよびアクティブ・スピーカーを開発し続けています。他の追随を許さない Genelec の研究開発への取り組みは、数々の業界初となる製品を生み出し、アクティブ・モニターで業界を牽引する存在として活躍しています。株式会社ジェネレックジャパンは、日本のお客様に対するサービスとサポートをさらに強化し、Genelec ブランドおよび革新的技術を皆様にご紹介しています。

www.genelec.jp

■ 本プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社ジェネレックジャパン

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-22-21 | email : press@genelec.co.jp

※高解像度画像は、下記 URL からダウンロードできます。

www.genelec.jp/press/20240809_9320a_PR/